

http://www.paddlertama.com

パドラー・タマ

自然と共に

多摩市カヌークラブ会報
2011年 3月 Vol.64

発行：竹森 清貴
編集：遠藤 洋子
遠藤 哲
小篠 正慶
制作：村井 尚子

まだまだ寒いですが、春の気配も感じることも多くなってきましたね。来年度のプランもこの号では発表していますので、しっかりチェックしてくださいね。春になったら漕ぎ出しましょう！その前に会員継続手続きもお忘れなく！（洋）

1. クラブ便りその1：会員手続きの案内
2. クラブ便りその2 & その3：今までの活動報告 & 今後の活動予定
3. ストリーム便り：御岳クリスマスツーリング
4. エディー便り：リバーサイン、カヤック川柳 など

クラブ便りその1：会員継続手続きの御案内

今年も例年通り、4月以降1年間のクラブ員登録の案内を以下のように行います。保険の適用期間が4月1日から1年間となっていることから4月の最初の活動から保険を適用し、安心して活動できるようにするため出来るだけ3月じゅうに継続手続きを完了したいと思います。

クラブでは今年も、どなたでも参加できる遠征ツーリングをはじめ、多摩川上流部などでの日帰り講習会、プールでの練習会、芋煮会など楽しい企画を計画しています。みんなで自然の中に入っていき、カヌーライフを大いに楽しみませんか？そのためにはみなさんは是非継続をお願いします！

継続手続きをする方は、同封の振込用紙を利用し、口座番号・加入者名は次の通り記入して下さい。

払込取扱票	
00	口座番号
001601	29849
加入者名	多摩市カヌークラブ
通	

また万が一に備え、規約にて、クラブ員は『スポーツ保険』加入が義務付けられています。総務部で「クラブ会費+保険料」の払込みが確認できた方から、前記保険の申し込みを行います。保険の対象はクラブ活動（※）の事故に限ります。（※仲間

同士の独自の活動でも、事前に役員 info@paddlertama.com にご連絡頂いた場合は、クラブ活動扱いと致します。必ず事前に連絡してください。）それ以外は保険の対象になりませんのでご注意ください。保険期間は保険会社へ掛金を振込んだ日の翌日から、翌年3月31日まで。手続きには2週間前後の日数が必要ですので早めの手続きをお願いします。

クラブ年会費、及びスポーツ安全保険料は昨年と同様で下記の通りです。手続きは、会員種類に応じた会費と保険料の合計を振込んで下さい。家族会員を同時に申し込む方は会員の合計金額を振込んでいただくと同時に、振込用紙の通信欄に家族会員の氏名も記入して下さい。また保険会社への手続き書類に記入が必要ですので、**正会員を含む全員の生年月日及び年令を忘れずに記入して下さい。**

会員の種類	クラブ年会費	スポーツ保険料	合計
正会員	4,000円	1,500円	5,500円
家族会員（高校生以上）	2,000円	1,500円	3,500円
家族会員（中学生以下）	2,000円	500円	2,500円
パドタマ会員	3,000円	／	3,000円

以上勝手ではありますが事務整理の都合上、3月31日までに振込手続きをお願いいたします。不明な点、または何か連絡事項がありましたら総務部・水野までご連絡下さい。

都合で期日までに振込が出来ない方は、その旨を必ず事前に連絡して下さい。

クラブ便りその2：今までの活動報告

1. 御岳クリスマスツーリング：2010.12/19（日）



今年も何とか（？）クリスマスツーリングを実施できました！やはり気温は低かったですが、晴れたので気持ち良かったです。河原での豚汁うどん＆ノアのケーキはとーってもおいしく、皆で楽しくいただきました！焚き火もあったので温かく過ごせ、特に漕いできたメンバーにとっては、メチャクチャありがたかったです！

参加者は、「ツーリング班」は4人（浦辺さん、芝田保子さん、遠藤哲・洋子）、「河原散策班」は2人（戸川さん、安西さん）の、計6人でした。あと、ゴール地点の河原には中尾さんと奥様の姿も（5分ほどでしたが…）。詳しくは、3ページめの「ストリーム便り」をご覧ください。（遠藤洋）



2. 新年会：2011.1/15（土）

1月度の役員会終了後に、永山の新撰組で恒例の新年会を開催しました。相見さん、金子さん、大塔さん、竹森さん、和田さん、柳田さん、山口さんが最初から参加、小篠さんが仕事帰りに顔を出してくれました。芝田仁さんは二次会から参加してくれました。



いつもの通りカヌー以外の話題が中心で盛り上がりしました。カヌーが縁で集まったこのクラブですが、みんながいろんな趣味こだわりを持っているので、お互いの趣味楽しみを共有できるよう活動を広げていこうという話題が中心でした。（水野）



クラブ便りその3：今後の活動予定

今回は、2011年度の予定をツーリングを中心にご紹介いたします。「自然と共に」今年も漕ぎましょう！この他にも、近隣の川で定点講習を随時プランする予定です。なお、講習会等の日程は後日別途送付される「総会議案書」も併せてご覧下さい。

4/10(日) 2011年度クラブ定期総会&プール開き



西永山複合施設の調理室にて行います。総会は10時～12時。昨年度の活動・決算報告及び新年度の体制、活動方針、予算案等ディスカッションと議決を行います。みなさんは非都合をつけてご出席下さい。事前に議案書を郵送します。やむを得ず出席できない方は議案書に同封する委任状の提出をお願いします。(総務部)

総会終了後12時～15時は、引き続き同室でプール開き(懇親会)。参加費不要(ご家族・友人は¥500)、差し入れ大歓迎です！(普及部)

4/30(土) 流水講習(御岳)

いよいよカヌーシーズン到来！シーズン最初の川企画は多摩川・御岳での流水講習です。暖かくなり始めのこの季節、肩慣らしに、今期の様子見にみんなで繰り出しましょう。こどもまつりに向けても水の上の感覚復活！？各々の課題、目的で楽しみましょう。講習区間は参加者等みて決定します。(強化部)



5/3(火・祝)～5(木・祝) こどもまつりカヌー体験教室

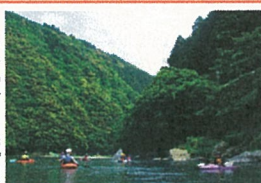


GWに多摩センター駅周辺で行われる「こどもまつり」に今年も参加します。当クラブは中央公園の大池で「カヌー体験教室」を行い、お客様にカヌーを楽しんで頂きたいと思ひます。皆で楽しみながら頑張りましょう！

なお、より多くの方にご参加頂く為、待ち時間減少の為に「カナディアン漕ぎ手」がキーとなります。とにかくマンパワーが必要です。ご協力をお願いします。例年どおりクラブTシャツも作る予定です！(編集部)

5/21(土)～22(日) 気田川ツーリング

清流・景観など満足度がとても高い、人気の気田川は外せませんので予定に入れています。今年も5月に設定しました。春の気田川を楽しみましょう！当クラブの元会長・太田さんが現在所属されている「静岡カヌークラブ」の方々と合同の予定です。賑やかにいそいそと今年も楽しみます！(対象：初級者～)(普及部)



7/17(日) 流水講習(長瀬)



長瀬は埼玉県の西北部、荒川の中流域に位置する景勝地。国指定の名勝・天然記念物「長瀬岩畳」を中心に観光地としても知られています。去年は9月でしたが、今年は7月にGO！例年のコースよりも少し長く下りたいと思っています。瀬場と瀬が交互にやってくる、変化に富んだ川下り。渓谷と岩畳の風景が今から楽しみです。(普及部)

7/30(土)～7/31(日) 西湖ツーリング



今年は近場の西湖に出掛けたいと思います。西湖は何度か行っていますが、近いし水はキレイですし、キャンプ場は自由な雰囲気でごみましますね。湖なので、初心者から参加可能で、ご家族やお友達の参加もOK。(応相談)夏休みなのでファミリーでもいかがですか？(普及部)

9/17(土)～18(日) 犀川・万水川ツーリング

久しぶりに万水川の風車小屋と水草を見に行きましょう！去年、板東さんが徳村さんと柳田さんに行った際、キレイだったとのことですので！わさびソフトクリームも食べましょうね。(普及部)



10/8(土) アクアブルーカヌー体験教室

『毎年10月開催の「多摩市快汗スポーツDAY」のイベントの一環として、カヌー体験会を開催して頂きたい』と、アクアブルー様より当クラブに依頼がありました。皆さんの御協力をまた宜しくお願いします！(大塔)

10/29(土)～30(日) ハロウィンin多摩センター カヌー体験教室

今年で4回目の参加になります。内容はGWのこどもまつりと同様。大池でお客様を載せて漕ぎます。ハロウィンイベントなのでお客様の中にも仮装している方も多いです。特にお子さんの仮装姿はとってもカワイイですね。

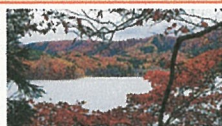
我々も受付付近にカボチャグッズを飾ったり、帽子やマントを着用する等して、ハロウィンの雰囲気盛り上げながら今年も行いましょう。(編集部)

11/6(日) 芋煮会

収穫の秋に、ハロウィンの打ち上げもかねて、今年も芋煮会をしましょう！例年のように西永山複合施設の調理室で行う予定です。今年は日曜開催です。(ここ数年は毎年、土日交互に開催しています。)(普及部)

11/20(日)【仮】丹沢湖紅葉ツーリング(仮日程)

秋は、数ある候補地の中から「丹沢湖」に行ってみようか！ということになりました。詳細情報を収集して、具体プランは追ってメンバーメールで御連絡します。初心者、ご家族などの参加につきましては寒い時期なので応相談にて。紅葉前線が1週ずらす可能性もあるので、御了承ください。10月末までに決定します。(普及部)



12/18(日) 御岳(多摩川)クリスマスツーリング



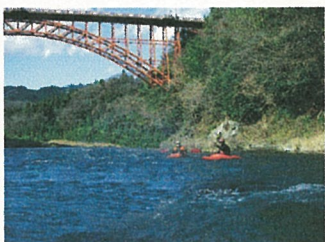
冬の御岳をダウンリバーした後は、河原で焚き火で温まりながら、ノアのクリスマスケーキを皆で食べましょう☆漕がない方は、散策組・定点班にて御参加を！日差しに恵まれれば暖かいので、コーヒーを飲んでしばし冬の寛ぎタイムです。(普及部)

4/17(日)～毎週日曜 プール練習

原則日曜日の13:00～16:00。但し、ツーリングなどクラブ行事と重なる日は基本的に無しです。当番のお願いもさせていただきますのでご協力をお願いします。なお、プール清掃は6/14(日)・21(日)に行いますのでまた皆様の御協力をお願いします。(総務部)

普及部より

コースは発電所～吉野。冬の1日、街の喧騒から離れて楽しく過ごしてきました。漕ぐのは水がツメターイですが、夏とちがったピリッとした感じがまたこれはこれでいいんです！漕いだ後の焚き火＆うどん＆ケーキ最高！気が早いですが、2011年もぜひ実施したいです。(金子さん、またノアにケーキ買いに行きますね☆)



■行程(メモ) 8時出発(当日積込) 9時到着。着替え後、出発地点に全員で移動。10時ツーリング開始。河原散策班は、川沿いの遊歩道からツーリング班を応援してくれました。→ゴール地点に移動。12時ツーリング終了。食事&ケーキタイム★ コーヒータイムでくつろぎ14時ごろ出発。多摩帰着は16時頃。(時間はおおよそのものです)(洋)

安西さんからの投稿文



朝起きるとうす曇りの寒い朝、用がなければ家を出たくないような日曜。多摩センターのデニズで浦辺さん、芝田保子さんと待ち合わせ、乗せて戴くと車の中から気持ちいい温もりが伝わってきました。戸川さんと合流、街の景観や楽しい会話をしみながら、一路御岳へ。

待ち合わせに到着する頃になると薄日が差してきて、ちょっとほっとしながら、車外に出ると寒くてびっくり。遠藤哲さん、洋子さんと合流、本日のミーティングを行い、役割分担を決めて、出発点の東京都交通局の発電所に移動。皆が準備をしている間に、対岸の遊歩道に戸川さんと移動、太陽の光が届くところの暖かさを感じ、カラフルな艇が川の流れを巧みに利用しながら下っており、後で聞いた話ですが、クリスマスカップの始まる前なら、艇を担がず通れるとのこと、あっという間に通りすぎしてしまったので、気付いた時には、遥か彼方に見えていました。



戸川さんとゴール地点で食事の用意、焚き火をおこし、準備を進めていると中尾さんが奥様と顔を出してくれました。けんちゃんうどんを皆で味わい、ノアの美味しいケーキご馳走様でした。「ほっこり」とした気持ちになる1日ありがとうございました。



「御岳ファンタジー」 戸川さんからの投稿文

遠藤哲艇が最初に来た。放水口で軽くサーフィンして流すと気持ち良さそうに下っていった。前後して他パーティーの10人ほどが続く。ようやくにしてあのキラキラ光る玉虫色のヘルメットが出現、そう、浦辺艇を先頭に3艇は思い思いに見参…。

霜の降りた寒い朝のこの日だったが、川辺には燦爛の陽光が満ち溢れ、とても気持ちいい。ちょっと前、私と安西さんは寒い日陰の対岸から杣の小橋を渡ってきていた。「杣」(そま)は杣や杉などを伐採する職人のことで杣夫とも言い、江戸期、この地には伐採や木流しに携わって領主から賃金や扶持米を得ていた領民が多くいた。上流の古里から沢井、青梅、羽村、拝島、調布、二子、六郷へと筏師は4日ばかりで操舵したという。彼らは当時のパドラーだったんだあ。そんなノスタルジックな幻想に浸りながら、思いのほか縦揺れする吊り橋をふわふわ楽しんで渡っていたら、いつの間に異界に迷い込んでいたらしい。ふと見下ろせば流れの中にわがパーティーの姿は消えていた。リャリャ。遊歩道をまるで霊山の古道を行くがごとき気分にかまけていたせいだろうか。——あとで聞いたが、この日恒例のクリスマスカップのスタート時間を避けて素早く通り抜けたんだってさ。競技に参加するスラローム艇がスタート地点でパドラーのを見ながら焦って追った。あれっ、落石注意の停止線。むむ。ちょっとガッカリの興奮め気分を抑えつつ御岳橋に上がり右岸に渡る。すでに11時を回っていた。

遊歩道を下れば深い緑に包まれて玉堂美術館がひっそり佇むのを目にして、ホッとする。奥多摩の自然を愛し四季を描いて多くを遺した日本画の大家川合画伯の作品が蔵されている。おんどりゃそんなこと知ってる？お見せしやした。この樹原には御嶽美術館、せせらぎの里美術館があって、また平成10年に完成した櫛かんざし美術館(写真)もあるンじゃ。櫛かんざし



し～は元禄15年に創業した澤乃井酒造の尽力によるもので、寒山寺もその一つ。明治の書家田口米舩が中国遊学の折、蘇州の名刹・寒山寺の僧に託され、澤乃井酒造当主の肝いりで昭和5年に落慶した寺だよ～ん。知らねえだろ。なんちゃってオイラも知らなかった。ネットの受け売りだモンネ。

対岸じゃ競技の観衆が送る声援がワイワイ飛び交っていた。感性が豊かなら、幽山霊谷とは言わずとも神聖な1200余年の歴史に守られた山岳信仰の御岳山の霊に心の琴線を振るわされるだろうが、カヌーイストやラフティングライダーの目にはどう映っているだろう。この日、全日本級の安藤太郎が出場すると耳にしていたから、ナマ安藤を観たかったのにイ…。残念ながら観戦もウォーキングもあきらめ、クラブの今年最後をシメる宴の準備のためにゴール地点へ。吉野の河原じゃ安西さんは食事の準備を、私は楽チンな火起こし奉行になりすましてしばし呆ける。

そして1時間。ひょっこり洋子艇、続いて保ちゃん艇が霊山の結界を打ち破って忽然と…私にはそう思えた。そうだよ、今日はクリスマスツーリングじゃん。キリストさんの降誕を記念する日なんじゃから、こんな白日夢に浸っていたっていいじゃねえか。

やがて師走であることを忘れさせるのどかな昼の宴は始まったのであった。



●エディ便りその 1：リバーサインを覚えよう！② 遠藤哲からの投稿文です

前号に引き続き、リバーサインを紹介します。川では声が届きにくい場面が多々あります。リバーサインを覚えて、よりスムーズで安全な川下りをしましょう。今回は3種類ご紹介します。また他のサインは次号以降で紹介します

■ ここに来て

意味：ここへ集まれ

ホイッスルを吹き（短音1回）、人差し指を立てながら、両腕を広げ、胸の上に移動させる。



■ 示した方向へ進め

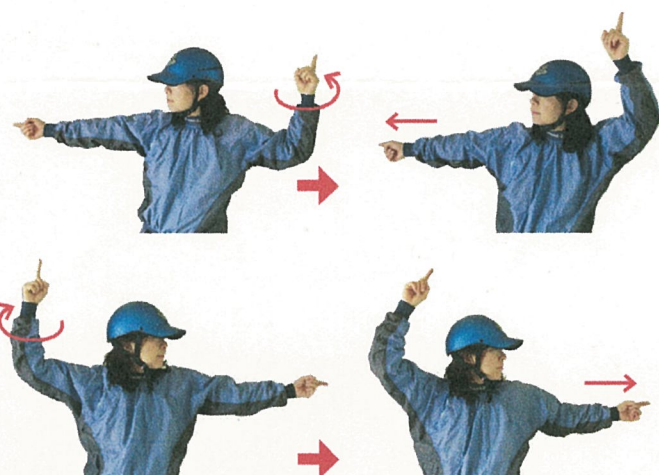
片手で（またはパドルを使用して）「オールクリア」（前号紹介済）を作り、もう一方の手で方向を示す。



■ エディキャッチしろ

意味：示したエディにストリームし、一旦止まれ

片手を垂直に上げ、人差し指を突き出し、2～3回円を描いた後、方向を示す。



●エディ便りその 2：カヤック川柳・俳句 発表！①

前号で募集させていただいたところ、5作品お寄せいただきましたので、ご紹介させていただきます♡

今年1年連載予定ですので、引き続き作品を募集中！お気軽にお寄せ下さいね。お待ちしております！

○ 紅葉を 湖上から見ても 満悦

(多摩市・シ)

○ 年の瀬に 霊気まといて 小舟舞う

(八王子市・ト)

○ この寒さ 想像できない 水の中

(多摩市・オ)

○ 小雪降る 貸し切りの川 パドルレグ

(今は昔)

○ 冬肥えて スプレースカート きつくなり

(おもちブー太)

「わかるわかる！」(笑) 季節感溢れる作品いいですね！(洋)

●エディ便りその 3：ふみかさん お子さん誕生！ 陸雲（りくも）くん

普及部より

我がクラブのふみさんから、男の子誕生のニュースが入ったので、今回、メッセージをお願いしました。下記、メッセージをご紹介しますね。

12月15日に男の子を助産院で産みました。22時間と長かったです。無事に自然分娩することが出来ました。本当に素晴らしい経験で、女性の偉大さに心から感激した宝物の時間でした。産後2月過ぎましたが日々あつという間です。おっぱいおしっこねんねの繰り返しで気づくと夕暮れになっていきますが、同じような日常のなかでも少しずつ変化があります。

最近は抱っこしてくれている人をじっと見て、よく笑います。



今まではお人形のようなだったのが、表情が出てくるだけでぐんと心が通じる気がします。

声も出るようになりました。話しかけているとまじめな顔で耳を傾けて、時々お返事するように「あーうー」と一生懸命なので、言葉をかけるのが楽しみです。

こんな風に誰もが小さかったところから育ててもらったのだと思うと、大袈裟ですが命の大切さを実感します。

これからわたしも子どもと共に育って行きたいと思います。どうぞお見守り下さいませ。

編集後記

今年の冬は多摩にも雪が降り、それなりの寒さでしたがみなさんお元気ですか？パドタマ64号、いよいよ始まるカヌーシーズンのクラブ行事予定が満載です。早速予定の書き込みを！

シーズン突入しましたら、クラブ行事、それ以外の川・湖・海に行ってきました等々としどしど投稿をお願いします。さて、次号発行までに何回行けるか？

◆追記

現在3月12日早朝、昨日の地震から一夜明けようとしています。皆様、それぞれの家族・親戚の無事を祈るばかりです。

川の流れの中で木の葉のようにもみくちゃにされている事を思うと、映像で見た津波の勢いは想像を絶するものです。改めて自然の偉大さと牙をむいたときの圧倒的な力を目の当たりにして、開いた口が塞がりません。今年度も川・湖へと出かけるわけですが、十分な準備と心構えで行かなければと思いながら、TVを見続けています。しばらくの間、復興に向けて忙しく大変な日々が続くでしょうが、無事である事をかみ締めながら、行動してゆきたいです。改めまして今年度もよろしくお願いします。(小篠)